

・ 2013/8/24 サルコペニア肥満に関する本が正式出版されました。

僕がサルコペニア肥満について執筆した iConcept 出版社の本が、正式に出版されました。本の名前は [Obesity Epidemic \(肥満伝染病\)](#) です。第 9 章の執筆を担当しました。

・ 2013/7/26 第 68 回日本体力医学会でシンポジストを担当します。

2 ヶ月後の [体力医学会](#) でシンポジストを務める予定です。初日午前中のシンポジウム 2 : 「健康やかに生きるための骨格筋の役割 ～活力ある高齢者であるために～」の 2 人目で『サルコペニア(加齢性筋減弱症)の分子メカニズム』という内容で講演します。

・ 2013/7/25 共著論文の正式掲載

今日、Current Aging Science 本部からメールが届きました。東北工業大の諏訪先生との [共著レビュー](#) が、正式掲載されたようです。おめでとうございます。

・ 2013/6/11 招待レビューの正式掲載

[Frontiers in Pathology and Genetics](#) に [招待レビュー](#) が正式掲載されました。タイトルは Serum response factor (SRF)-dependent signaling in regenerating, hypertrophied, and pathological skeletal muscle. です。論文の終わりの部分に顔写真や、略歴、代表論文、受賞歴などが載っています。

・ 2013/6/10 共著論文の正式アクセプト

横浜市立大学の若林先生との共著レビュー論文が、[Current Clinical Pharmacology](#) という雑誌にアクセプトされました。タイトルは Comprehensive approach to sarcopenia treatment です。おめでとうございます！

・ 2013/5/31 アメリカからの本の正式出版

アメリカニューヨーク州の Nova Science 出版社から出る [私たちの本](#) が、HP 上で正式掲載されました。今朝著者校正が届いたばかりなんで、正式出版は 3-4 ヶ月先でしょう。大変なことも多々あったけど、アメリカから出る本の編集長をつとめるという夢が叶いました！

・ 2013/4/6 共同研究者からの科研費内定の連絡

共同研究者から嬉しい知らせ。科研基盤 B に内定したみたいです。3 年間で 1450 万円。青井君なら有効に使ってくれることでしょうか！というか僕も 3 年間おこぼれを頂けるのでラッキーです。おめでとうございます。

・ 2013/2/26 共同研究者から論文アクセプトの通知

京都府立大学の青井先生から連絡。僕との共著レビューが、スコットランドの [BioDiscovery](#)

にアクセプトされたとのこと。BioDiscovery はとっても新しい雑誌で、ワールドクラスの編集委員で構成されるスコットランドの生命科学分野を代表する雑誌を目指すとのこと。おめでとうございます！